

みなとみらい21地区 令和3年(2021年)の来街者数は約6,150万人 (就業者数は過去最多を記録)

令和3年(2021年)のみなとみらい21地区における年間来街者数(推計値)は、約6,150万人【約110万人増(前年比較)】となりました。

また、就業者数は、過去最多の約12万5千人【約8千人増(前年比較)】となりました。

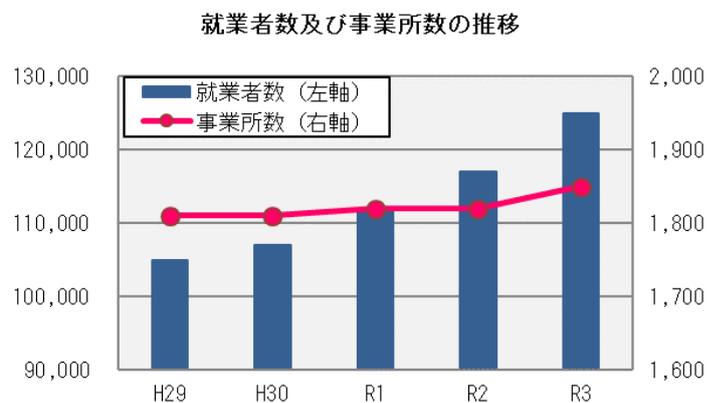
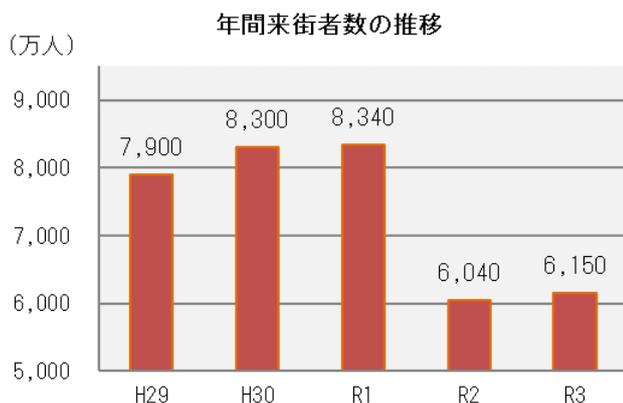
令和3年の来街者数、就業者数及び事業所数

	令和3年(2021年)	【参考】令和2年(2020年)
来街者数 (年間)	約6,150万人	約6,040万人
就業者数 (12月時点)	約125,000人	約117,000人
事業所数 (12月時点)	約1,850社	約1,820社

※ 就業者数及び事業所数は、一般社団法人横浜みなとみらい21が調査を実施しています



(横浜市消防局航空消防隊撮影)



【裏面あり】

<参考①：算定方法>

○来街者数

令和3年1月～12月における、地区（横浜駅東口地区を除く）への交通手段別の来街者数について、実数及び推計値を基に算定（交通手段：鉄道・徒歩、自転車、自家用車、路線バス、団体バス、船）

○就業者数・事業所数

地区内の施設設置者を対象に行った、令和3年12月時点における就業者数及び事業所数の調査を基に算定

新規竣工・オープン施設の位置



<参考②：新規オープン・竣工した施設>

A 神奈川大学みなとみらいキャンパス（令和3年4月開校）

大学機能だけでなく、企業・行政・地域とのオープンイノベーションを推進する「社会連携センター」のほか、エクステンションセンター、どなたでも利用可能なモノづくり工房であるファブラボ、図書館など、人が集い、知が交流できる施設を多数配置しています。

【延床面積】約 50,600 m² 【規模】地上 21 階、高さ約 100m

【事業主体】（学）神奈川大学



B 首都高速道路(株)神奈川局（令和3年4月オープン）

神奈川エリアにおける首都高速道路の維持、管理を行っている施設です。1、2階には、首都高の防災や交通安全対策などの取組みを親しみながら学べる展示スペース「首都高MMパーク」を併設しています。

【延床面積】約 13,400 m² 【規模】地上 10 階、高さ約 47m

【事業主体】首都高速道路(株)神奈川局



お問合せ先

都市整備局横浜駅・みなとみらい推進課 担当課長 遠藤 拓也 Tel 045-671-3501